

青井記念館美術館

# はぐくみ会だより

第 22 号

平成18年11月1日



「商人」

大塚 秀之丞 作

所蔵作品紹介

(21)

同窓生(ギャラリー)

特別展  
第二回フェローアート展

8/4(金)～  
9/2(土)

お互いに「元気にやっとなるけ」を合言葉に誕生したフェローアート展が、四年に一度の今年、第二回目を実現しました。

関東・関西地区に在住する1954年から1964年に卒業した同窓生有志で、恩師紺良吉・池上栄一先生も賛助出品されました。

第二の人生を新しい時間で活躍され中央展受賞作品や、習作には見えない力作が揃いました。また、訪れた中学生は布象嵌技法の作品解説に興味深く聞き入っていました

出品者は、若佐慶信(建築科卒)、宮腰清光(図案絵画科卒)、刀祢悦子(図案絵画科卒)、金森弘司(図案絵画科卒)、丁場勝偉(図案絵画科卒)、八田敏郎(図案絵画科卒)、玉上佑子(図案絵画科卒)、板倉保(デザイン科卒)の各氏八名でした。



第40回「三人展」

6/11(日)～25(日)

高尾宗嗣、米田 昭、船山龍雄

「三人展」は、昭和二十年に卒業した高尾宗嗣氏(木工科卒)、米田 昭氏(金工科卒)、船山龍雄氏(図案科卒)の作品を展示されました。高尾氏は板絵大小二対に神社で行われる奉納謡に合わせてシテの姿と季節の花が描かれた「石橋の図」・桐の欄間など十一點、船山氏は早春の田畑を背景に描いた「母の春」・「遺跡」など八點、米田氏は鍍銅の花器・瓶掛けなど十三點が出品されました。三氏は作品解説を行い、生徒時代の授業の様子など懐かしく語られ、生徒達は興味深く聞き入っていました。又、力作に多くの来場者が見入っていました。



第41回 大村高陵親子展

9/17(日)～10/8(日)

大村高陵親子による篆刻と絵画作品展が九月十七日から十月八日まで開催されました。父高陵氏(化工科卒)と二男雪陵氏(機械科卒)は篆刻作品約六十點、長男雅章氏(デザイン科卒)と妻さゆりさん(デザイン科卒)は絵画作品約十一點を出品されました。

四人はそれぞれ本校を卒業し、始めて四人で作品展を開きました。古来から伝わる篆刻の作品や、イタリアの顔料を用いて描いた作品から家族のつながりを感じた展覧会でした。



文化部合同展

7月8日(土)～7月26日(水)

文化部合同展は、吹奏楽部の演奏と共に開幕しました。美術部・クラフト部・陶芸部など十部の作品約七十点が展示されました。又、茶道部員が、ゆかた姿で平素の練習の成果を披露し来場者をもてなしました。



尚美展関連作品展

10月14日(土)～10月22日(日)

同窓生作品展が、尚美展より一足早く十月十四日から始まりました。

同窓生と教職員  
の作品約四十点が  
展示されました。

洋画・日本画・漆工・  
金工・陶芸・拓画・  
版画・デザイン・写  
真と、ジャンルの  
幅広く楽しく鑑賞  
できました。



高岡市民美術展

5月1日(月)～14日(日)

五月一日から十四日まで高岡市美術展が、高岡市美術館と青井記念館美術館を会場に開催されました。青井記念館美術館では招待作家の作品約四十点が展示され、大勢の来場者で賑わいました。



常設展 I期 — 5/27(土)～7/26(水)  
常設展 II期 — 9/16(土)～11/5(日)

「尚美のシンフォニー一期・二期」をテーマに所蔵作品の中から絵画と工芸(金工・漆工)約百点を展示しました。  
絵画では小坂勝人、越智正治、十二町仁三、大村雅章、工芸では山崎覚太郎、畑正吉、大角勲らの作品が展示されました。



所蔵作品紹介

(21)

表紙

「商人」

大塚秀之丞(雅号 楽堂) 作

顔の表情や指先の動きなど、身体の各部位の微妙な動きを確かなデッサン力のもと、大変繊細に表現されている。又、きめ細かなタッチにより彫刻の重要要素の一つ、量感を的確におさえ、小形ながらもスケールの大きい作品となっている。二十四歳の時に初代校長に認められ、本校教員となる。氷見朝日山公園の神武天皇像の製作者である。

平成18年度 寄贈作品紹介

越智正治 (百川正治) 氏

(昭和37年機械科卒) 作  
日本画「野面の草にも」

百川秀子氏より寄贈



高尾宗嗣 氏

(昭和21年木工科卒) 作  
日本画「石橋」



岩城大介 氏

(昭和58年工芸科卒) 作  
日本画「秋」



催事案内

第13回 青井中美展

11月22日(木)～12月7日(木)

常設展Ⅲ期

〔絵画・彫刻・工芸〕

12月19日(火)～2月18日(日)

同窓生ギャラリー

第42回 昇・塚本二人展

1月21日(日)～2月12日(月)

常設展Ⅳ期

〔掛け軸・彫塑・工芸〕

3月13日(火)～4月1日(日)

卒業課題展

2月24日(土)～3月2日(金)

同窓生ギャラリー

第43回 江尻治泰「日本画」

3月13日(火)～4月1日(日)

はぐくみ会会員  
募集のお知らせ

はぐくみ会では会員を募集しています。  
申し込みは日付から一年間会員となります。  
主な活動

- 1 青井記念館美術館への協力・支援
- 2 中学生美術展(青井中美展)への支援

- 特典
- 1 企画展等の案内
  - 2 はぐくみ会だよりの配布

年会費  
一般会員(個人) 二,〇〇〇円  
特別会員(企業、団体等) 一〇,〇〇〇円  
お問い合わせ・申し込み先  
青井記念館美術館はぐくみ会事務局

編集後記

今年度の同窓生ギャラリーでの展覧会は、「三人展」(同級生)、親子四人展(父子・嫁)。次に、十八年度夏休みに期待していたフェローアート展では作品展も協力的で、期間中、玉井氏経営の「アルファ」で出品者など同級生らが集い、親睦会を開催し懐かしい話で盛り上がった。四年後にも開催しようと話し合っていた。  
(竹田記)

編集発行

富山県立高岡工芸高等学校  
青井記念館美術館はぐくみ会  
住所 933-8518 高岡市中川一-1-20  
TEL (0766) 21-1630 (内線611)  
FAX (0766) 21-1631

\*青井記念館のホームページを開設しております。  
<http://www4.justnet.ne.jp/~kougei-2/>